

はあ～、
まいっとな

恵多

はあ～、まいったな

久しぶりにハニーと喧嘩をした。
原因は、本当に下らない事だった。

私が、食後にハニーと二人で食べようと 楽しみにしてたアイスクリームを ハニーが先に一人で食べてしまっていたのだ。

それも、二人分……。

そりゃあ、アイスはハニーの大好物だけれども
「何も私のアイスまで…」

ハニーは、その言葉で逆ギレした。
「なら、アイスに名前書いとけよ！」
「いや、そういう問題じゃなくて！」

売り言葉に買い言葉だ。
私の口からは、ハニーが否とする言葉しか出てこない。
ハニーは、ますます逆上している。

――ああ、大人気ない……。
19の未成年相手に……。

ハニーは、ふて腐れてベッドのど真ん中で、眠ってしまった。
私の枕は、部屋の隅へ投げ捨てられている。

やれやれ、解りましたよ。
今夜は、リビングのソファで眠りますよ。

あっ！ その前にコンビニ行って冷凍庫一杯のアイスクリームを買って来なければ。

ハニー。
それで明日の朝は
可愛い笑顔見せてよ。

はあ～、まいったな

<http://p.booklog.jp/book/70044>

著者：恵多

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/ck4228/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/70044>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/70044>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ